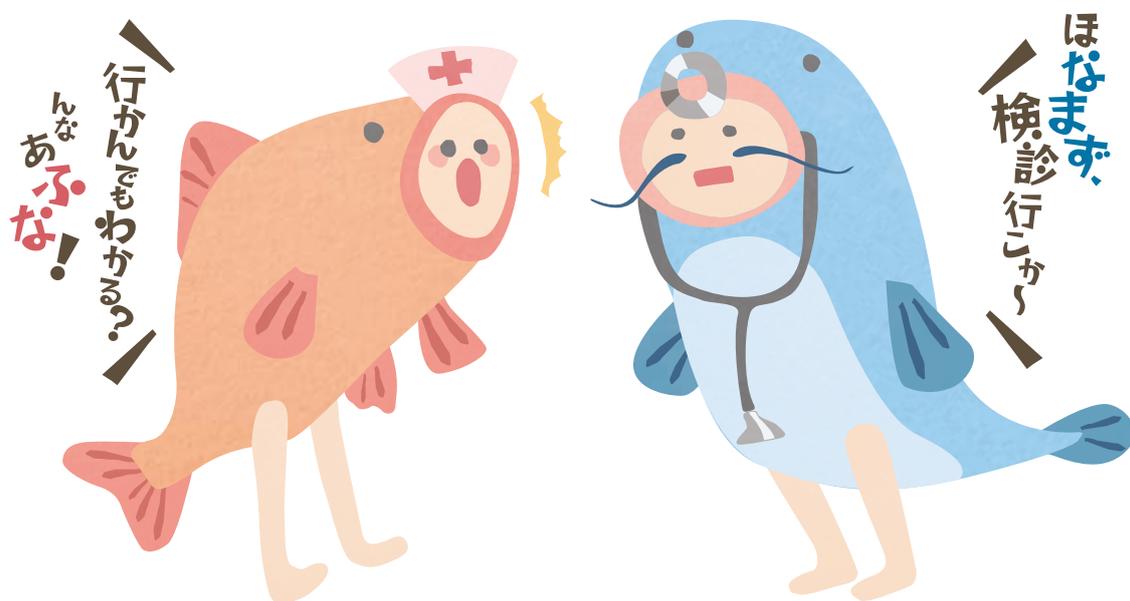


# 平成29年度がん対策推進事業実施報告書



公益財団法人滋賀県健康づくり財団



## がん対策推進事業実施報告書の発刊にあたって

公益財団法人滋賀県健康づくり財団は、前身である財団法人滋賀県保健衛生協会発足時に、財団法人滋賀県対がん協会を吸収し、現在も日本対がん協会滋賀県支部としても活動しております。がん対策推進事業としましては、滋賀県や公益財団法人日本対がん協会と連携、協力しながら、主にがん検診の受診率の向上を目的とした啓発活動を行って参りました。

今年度も、平成 25 年度に滋賀県の呼びかけのもと、関係団体が協力して滋賀県のがん対策の推進に必要な事業を行うことを目的に立ち上げた、滋賀県がん対策推進運動実行委員会が実施する事業をはじめとする啓発事業や県民への無料がん検診等に取り組みました。

これらの取組みに必要な財源として、当財団の自主財源や日本対がん協会からの助成金、滋賀県からのがん対策団体・民間等自主事業費補助金に加え、滋賀県内外の企業や団体からの協賛金を頂戴しております。加えて、活動にはがん患者や家族、医療関係者、事業所、行政が参画しており、多団体が一体となって実践する活動のコーディネートの役割を当財団が果たしているものと自負しております。

がんは、日本人の 2 人に 1 人が生涯のうちに罹患する一般的な疾病となりました。がんについての正しい知識や情報が得られ、がんを予防する生活習慣が身につく、また、がんの早期発見・早期治療ができ、適切ながん治療を受けながら社会生活を継続できる環境が実現していくことは、もはや一部の県民の願いではありません。

まだまだ小さな力である、われわれのがん対策推進事業に、さらに多くの県民の皆様にご参画いただき、県民一人ひとりの力で世の中を動かすような大きな力へとさらに発展していけることを切望しております。

最後になりましたが、趣旨にご賛同をいただき、ご支援とご協力を賜りました、協賛団体の皆様、また、様々な活動にご尽力いただきました関係機関の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後の活動につきましても末永いご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 3 月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団  
理 事 長            那 須   安 穂



# 目 次

実施内容	1
1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業	
(1) 実行委員会の開催	2
(2) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容	2
2. その他の啓発活動	10
3. 事業所における女性がん検診推進事業	11
協賛団体	12
滋賀県がん対策推進運動実行委員会委員	13



# 実 施 内 容

# 1. 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

## (1) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

### 1) 第1回実行委員会

日時：平成29年6月12日（月）午後2時30分～3時40分

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容：平成29年度滋賀県がん対策推進運動事業内容について  
協賛、広告依頼団体について

### 2) 第2回実行委員会

日時：平成29年10月17日（月）午後2時30分～4時

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容：平成29年度滋賀県がん対策推進運動事業内容について  
収支予算について  
協賛団体について  
ホームページの開設について

### 3) 第3回実行委員会

日時：平成30年3月26日（月）午後2時30分～3時40分

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容：平成29年度滋賀県がん対策推進運動事業実施結果について  
滋賀県がん対策推進運動実行委員会次年度の活動の方向性について

## (2) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業実施内容

がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動をおこすことを目的として以下の4つのプロジェクトからなるムーブメントレター活動を実施した。

### 1) がん検診受診啓発広告プロジェクト

動画や活字での啓発メッセージを発信することにより、がんについての正しい知識の普及とがん検診の受診率向上を目的として以下の活動を実施した。

#### ① テレビや活字で見る人の心を動かすメッセージを発信

- ・啓発動画を作成し、H29年12月～H30年3月までJR草津駅、栗東駅、手原駅のデジタルサイネージで放映するとともに、実行委員会ホームページにアップした。
- ・平成29年11月22日（水）びわ湖放送「キラりん滋賀」に実行委員会信岡委員と、大津市健康推進課南掘さんが出演し、がん検診受診啓発と「～大津市がんについて考える日～がん特別講演会」周知を行った。
- ・平成30年1月11日（木）NHK大津放送局「おうみ発630」に実行委員会水田委員と、大津市健康推進課南掘さんが出演し、がん検診受診啓発と「～大津市がんについて考える日～がん特別講演会」周知を行った。



## ②啓発ノベルティの作成

「忘れないで！がん検診」の名入れをした、フラットLEDライトを3,750個作成し、実行委員会構成団体が実施する講演会や街頭啓発で（1,779個を）配布した。

## 2) 大切な人へのお手紙プロジェクト

学校支援メニュー「におねっと」への情報掲載や、滋賀県教育委員会主催のがん教育研修会でのチラシ配布等でがん出前講座を周知し、依頼のあった学校で滋賀県健康づくり財団の医師によるがん教育を実施した。

実行委員会構成団体と協賛団体を明記した封筒（1,000部）を作成し、滋賀県より提供していただいたメッセージカードとお知らせプロジェクトで作成したリーフレットを入れ、がん教育を受けた児童、生徒に（865部を）配布した。

児童、生徒に記入してもらったメッセージカードを入れた封筒は、学校の方針により、郵送（1校）または児童、生徒からの手渡し（7校）で保護者等に渡った。

### <がん教育実施実績>

実施日	実施校名	対象学年	児童・生徒数
H29.10.19	守山市立物部小学校	6年生	142
H29.11.20	竜王町立竜王西小学校	6年生	48
H29.11.20	竜王町立竜王小学校	6年生	79
H29.11.26	滋賀県立大津清陵高等学校	通信部全学年	30
H29.11.29	〃	〃	30
H29.11.22	草津市立南笠東小学校	6年生	68
H29.12.7	大津市立逢坂小学校	6年生	67
H29.12.21	豊郷町立豊日中学校	3年生	80
H30.2.27	東近江市立聖徳中学校	3年生	241



### 3) がん検診ススめ隊プロジェクト

滋賀県主催の県内市町がん担当者会議においてチラシを配布し、共催での啓発活動を承諾いただいた長浜市・米原市・長浜保健所、大津市と協力して啓発活動を行うことを計画した。

#### ①長浜市・米原市・長浜保健所

平成 29 年 10 月 15 日 (日) に豊公園一帯で実施された「ピンクリボンながはま」で、長浜市・米原市・長浜保健所と協力してブースを出展して啓発活動を実施する予定であったが、雨天によりイベントが中止となったため実現しなかった。

#### ②大津市

大津市では、平成 29 年 6 月にがん対策推進基本計画を策定し、また、平成 28 年に施行された大津市がん対策推進条例に明記されている、大津市がんについて考える日を今年度から 2 月 4 日と定めた。これを広く周知するための啓発活動の実施を計画されていたことから、共催で下記講演会を開催し、実行委員会としては、がんに関心のない方々にも参加していただけるようなイベントを実施することで、がん検診受診率の向上を目指すこととした。

日 時：平成 30 年 2 月 4 日 (日) 午後 1 時 30 分～ 4 時

場 所：大津市民会館 大ホール

参加者数：1,056 名

内 容：打出中学校吹奏楽部演奏

トークショー「がんを知ろう！〇×クイズ！！」

特別講演「大切な人の『想い』とともに」 講師：清水 健氏

ブース展示

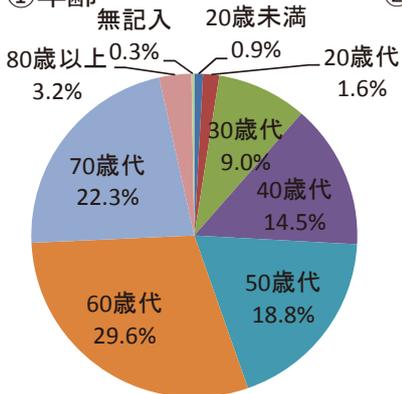


## ～大津市がんについて考える日～がん特別講演会アンケート結果

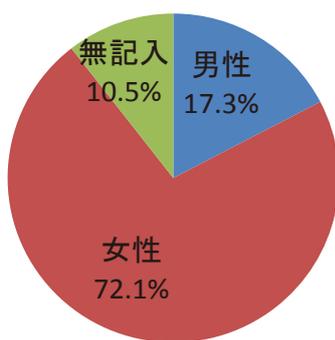
- ◆調査日 講演会受付にてアンケートを配布し、終了時会場出口にて回収
- ◆対象者 講演会参加者実人数1,056人
- ◆回答者数 692人 (65.5%)

### 1. あなたについて教えてください

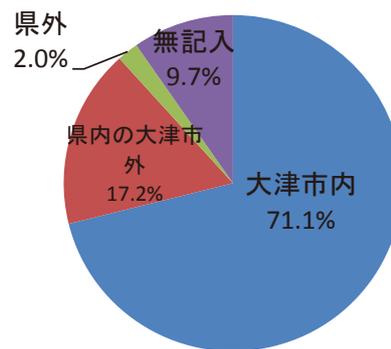
#### ①年齢



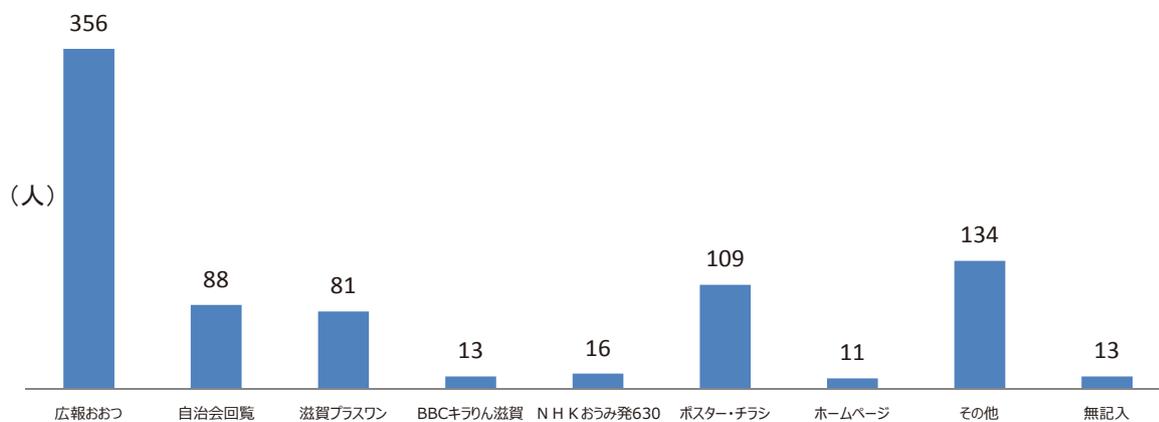
#### ②性別



#### ③居住地



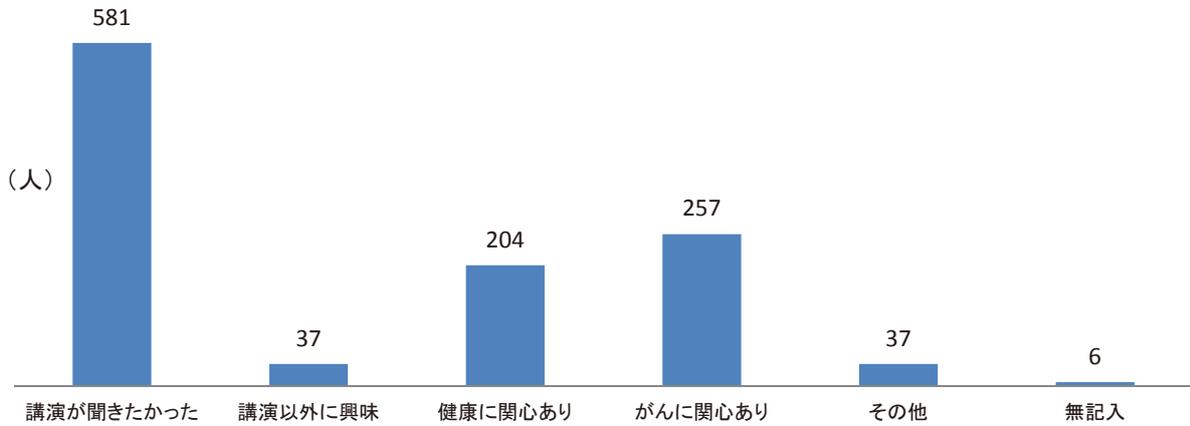
### 2. この講演会は何でお知りになりましたか（複数回答可）



#### ○その他の具体的記載

- ・ 知人からの誘い
- ・ 健康推進連絡協議会での情報
- ・ 中学校からの通知
- ・ 職場に来たチラシ
- ・ 清水健さんのフェイスブック
- ・ 朝日生命さんからのチラシ
- ・ 京都新聞
- ・ リビング
- ・ ピースママ

3. この講演会に参加しようと思ったきっかけは何ですか（複数回答可）

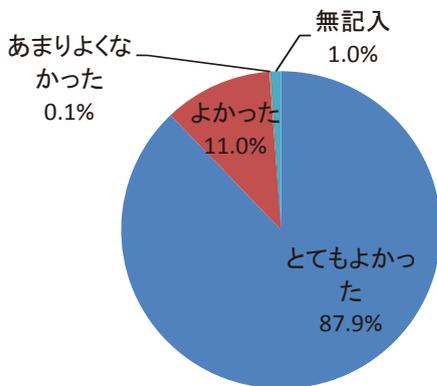


○その他の具体的記載

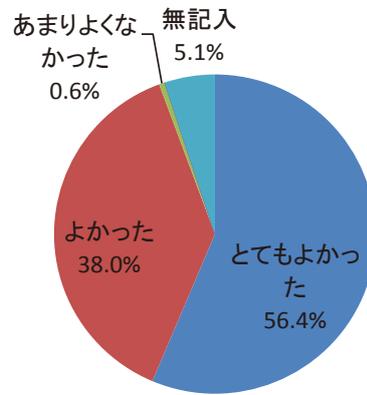
- ・自分ががん患者なので
- ・自分ががんの後遺症に悩んでいる
- ・家族にがん患者がいる
- ・吹奏楽部の演奏がききたくて
- ・知人に誘われて
- ・仕事の対象者にがんの方が多いから
- ・付き添いで
- ・清水さんの講演に何度か行っている

4. それぞれの講演会の内容はいかがでしたか

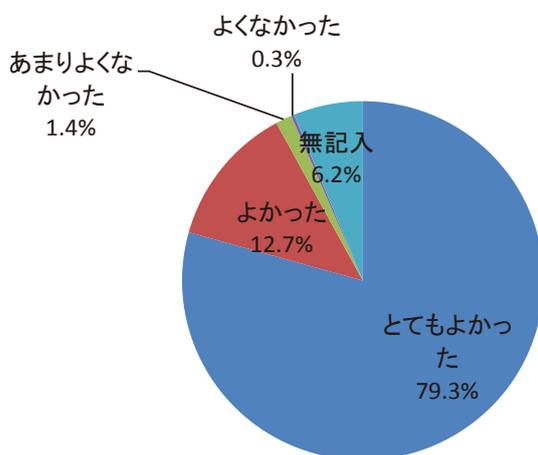
①打出中学校吹奏楽部演奏



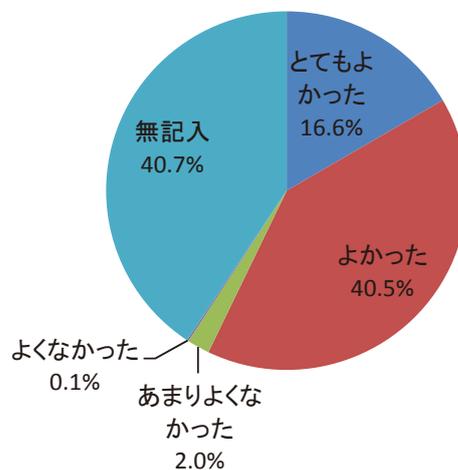
②トークショー



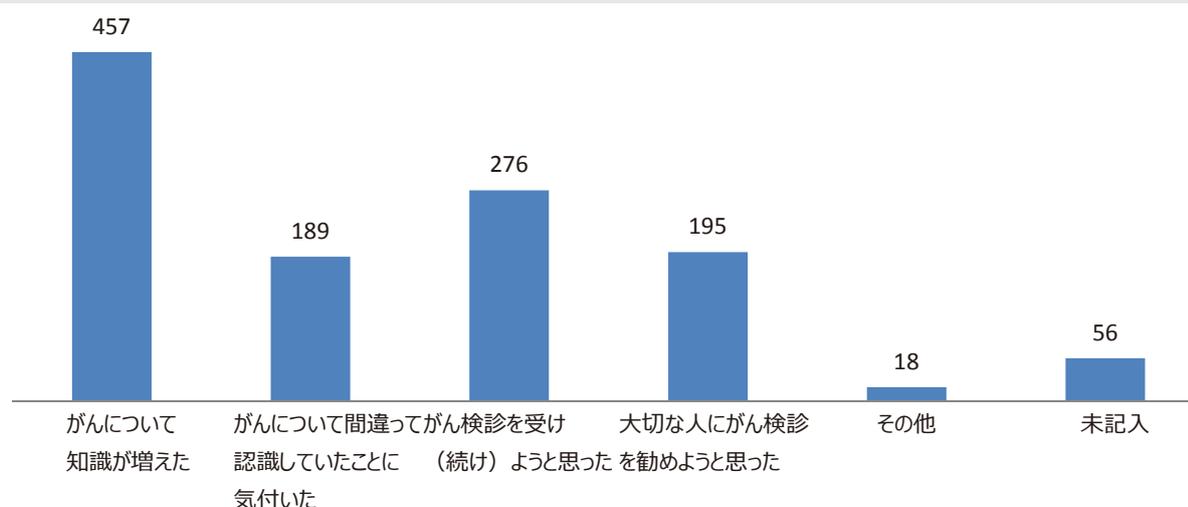
③清水健氏講演会



④ブース展示・がん相談



## 5. 講演会に参加してがんについての知識や気持ちに変化はありましたか（複数回答可）



### ○その他の具体的記載

- ・少し思ってたのと違った
- ・がん患者をかかえ、笑顔を少しでも多く過ごしたいと思った
- ・気持ちのうえで落ち着いた。知識だけでなく、気持ちの持ち方大事
- ・辛かったと思うが、あまり頑張ると言われると重い
- ・末期がんですが、こうして出かけるきっかけになる講演会となった
- ・がん予防にはいい情報かもしれないが、既がんになった患者には少なすぎる
- ・医療従事者の目線からがんを見てたが、一市民としてがんを考えさせられた
- ・頑張るって治療を続けようと思った
- ・健康に気を付けようと思った

### 自由に感想をお書きください（抜粋）

#### ○企画についての記載

- ・軽い気持ちで講演会に寄せて頂いたのですが、全てのプログラムで感動しました。深く知る事ができたり、楽しい時間を過ごすことができました。
- ・清水さんの講演会を聞きに来ましたが、打出中学校の演奏が聴けたり、クイズがあったり楽しかったです。
- ・初めて見る講演会様式に驚いた。清水氏の「想い」に対する一生懸命さが伝わった。がんクイズ○×式良かった。
- ・演奏そのものは非常に良かったが、プログラムの全てはがんに関連したメニューにした方が良く思う。
- ・このような企画はこれからも継続して下さい。

#### ○運営について

- ・“風になりたい”の歌詞を舞台に掲示→もっと盛り上がる！
- ・手話通訳の立ち位置が、左手に聴覚障害者の席として用意されているのに、左側で見にくかった。右やら左やらややこしかった。照明が暗かった。
- ・会場を変更してでも希望した方全員が参加できると良かったと思います。
- ・子供の保育があれば良いなあと思いました。
- ・清水さんのVTRが手話の方で見えなかった。立ち場所の確認をされた方がいいと思います。
- ・トイレ休みの時間を設けてください
- ・会場のイスが前との距離が狭いため出入りが非常にしにくい

### ○打出中学校吹奏楽部「吹美（スイミー）」演奏について

- ・吹奏楽の力強い演奏に涙が出ました。
- ・良かったです。演奏感動しました。いっぱい泣きました。元気に生きていきたいと思いました。
- ・打出中学の演奏本当に素晴らしかった！先生の選曲の素晴らしさに感動！あの曲から…まずいろんな思いを頂きました。ありがとうございます。
- ・スイミーの演奏最高！指揮者の先生のリードも素晴らしい（会場との一体感）。中学生？と思うくらいまい演奏。元気をもらった。
- ・星田先生の指揮のもとスイミーの演奏が私にとって元気の出るものでした。

### ○トークショー「がんを知ろう！〇×クイズ!!」について

- ・〇×クイズはよく理解でき良かったです。
- ・〇×クイズの問題の出し方に疑問があった。解答しにくい問題の出し方だった。Q4,Q6,Q8 すべてのがんに対しての質問と考えての答えとして考えると解答しづらい。
- ・がんを恐れる必要はないという村田医師の話は力づけられる。
- ・問Q6：私はセカンドオピニオンを進めます。心配があれば納得いくまで自分に合った先生を探すべきだと思います。前向きに生きる為にも！

### ○清水健氏講演会

- ・シミケンさんの戦った姿に感動。奥様の優しさや強さに感動。自分に何ができるか考える時間になり良かったです。応援してます。頑張ってください。
- ・清水さんの切実な「想い」が伝わってきました。大切な人への接し方、改めないとなあ、と反省です。
- ・先の事を考えると不安になることもたくさんありますが、今現在を大切にすることの大切さを改めて考えました。
- ・がん検診、しっかり広めていかないと、と強く思いました。清水さん辛い話を笑って伝えてくれてありがとう。
- ・不器用でも辛くても前を向いて笑顔で過ごします。ありがとうございます。
- ・自分自身も乳がんで色々な思いとして講演を聞きました。今はとても元気で生活できていますことに感謝の心とならせて頂きました。私も笑顔で前向きに生きていきます。
- ・ありがとうございました。心の中にずっと入ってきた言葉、「大丈夫」「正解はない」、私の今の心に本当に響きました。
- ・ビデオの部分に字幕をつけたら良いと思いました。手話通訳の方はついていましたが、ろう者の方は通訳とビデオ両方見るのは大変だと思う。
- ・近い未来、がんも治る医療になってほしい。がんは人ごとではないので、常に意識したいと思う。シミケンさんの強い覚悟が強く響きました。またシミケンさんの話が聞きたいです。
- ・がんになって家族のありがたみが本当によくわかりました。今回の清水さんの話聞いて、涙が止まりませんでした。子供の為にも頑張りたいです。
- ・清水さんの話ミュージックはない方が良かった。
- ・清水さんが明るく元気にされてるのはわかりました。お話しの中でどのように心情が変わったのか、変わったきっかけは何だったのか、また何か努力されたことは何だったのか、その具体的な事をお聞きしたかったです。
- ・清水さんの熱い気持ちはよく伝わりましたが、何度も何度も同じ言葉の連呼で最後は聞いていて疲れてしまいました・・・今日はがんの治療や詳しい事も聞きたかったので少し残念でした。大切な人を大切にするというメッセージだけではなくて、一番身近に居たからこそその詳しい話も実際聞きたい人はたくさんいると思います。
- ・清水さんのおかげで私辛かったんだと気付くことができました。ありがとう。これからも前を向きます。

## ○ブース展示

- ・相談の所に人がいなかった。
- ・ブース展示・がん相談について時間がなく見られなかったのが残念でした。

## ○その他

- ・がんの検診を受けた事がありません。今日を機に受けようと思いました。
- ・胃癌の夫を支え、頑張っていきたいです。
- ・がんは特別な事ではないと思うことにしようと思いました。
- ・身内にがん患者多数、勉強になりました。
- ・毎年の企業検診を後回しにしてましたが、今回の講演を聞き早めに受診しようと思いました。
- ・現在家族ががんと戦っています。若年性の乳がんや子宮がんの安全な治療か予防薬ができることが望みです。
- ・がんについて考えるきっかけになった日になって良かったです。家に帰ってしっかり頂いたパンフレットを見て検診も行きたい。
- ・娘を小児がんで亡くしています。「お母さんいつもにこにこ笑顔でいてね」残してくれた言葉の一つを思い出しながら、生きていけないと思った時に、支えてくれた主人を大切に、仕事の苦しさにも負けずに娘の分も生き抜いていきたいと思います。
- ・今日はとても温かい気持ちにさせていただきました。私も今は治療中で週1回の注射を受けています。病気をして入院して初めて死について考えました。でも前向きに歩こうとただ今進んでいます。今日は有意義な1日でした。
- ・20歳未満の子宮頸がんの1000円検診も増やしてほしい。
- ・30代、どこにがん検診に行けばいいかをインフォメーションしてもらえると助かります。
- ・若い年代にもっと呼びかけてほしい。
- ・もう一度がんと向き合い治療を続けようと思います。

#### 4) お知らせプロジェクト

滋賀県内でがん対策についての活動をしている団体同士がつながる機会は大変少ない状況である。そこで、互いの活動の推進を図ることを目的に、平成 28 年度から実施してきたがん対策活動団体情報交換会を継続し、活動を実施した。

##### ①がんについての情報提供

・滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページ（kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/）を立ち上げ、県内がん対策活動団体の活動を掲載した。

・がん検診を受ける時に必要な情報を掲載したリーフレットを作成し、28,000 部は滋賀県薬剤師会に提供し、薬局の健康サポート活動に協力。865 部は大切な人へのお手紙プロジェクトのがん教育で配布した。

##### ②がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内のがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。

日時：平成 29 年 9 月 29 日（金） 午前 10 時～ 12 時

場所：公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容：各団体今年度事業予定

がん対策活動団体イベントスケジュールの HP 掲載について

## 2. その他の啓発活動

(1) リレー・フォー・ライフ・ジャパン滋賀医科大学に参画し、がんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けての活動を実施した。

日 時：平成 29 年 10 月 8 日（日） 正午～ 10 月 9 日（月・祝） 正午

場 所：滋賀医科大学中庭

実施内容：①無料子宮頸がん検診

②女性がん検診啓発展示ブース

・子宮頸がんクイズ

・乳がん自己触診指導

(2) 「がん」と「向き合う」フォーラムでがんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けてブース展示を行った。

日 時：平成 30 年 2 月 11 日（日） 午後 1 時～ 4 時

場 所：藤樹の里文化芸術会館

展示内容：①ピンクリボンパネルの展示

②がん啓発看板の展示

③リーフレット、ノベルティの配布（配布数 190 部）

(3) 滋賀県医療フォーラムでがんについての知識の普及やがん検診受診率向上に向けてブース展示を行った。

日 時：平成 30 年 2 月 18 日（日）午後 1 時～ 4 時 30 分

場 所：びわ湖ホール小ホール

展示内容：リーフレット、ノベルティの配布（配布数 110 部）

### 3. 事業所における女性がん検診推進事業

犬上郡、愛知郡をモデル地区とし、H26 年度に実施したアンケートに返答していただいた事業所のうち、女性従業員数 10 名以上で女性がん検診を実施していない 26 事業所を対象として無料女性がん検診実施の案内を送付した。その結果、検診実施の希望があった 6 事業所を対象としてがん検診を実施した。

#### 1) 事前打合せ会

検診実施希望のあった 6 事業所が集まり、検診方法やスケジュールについて意見交換を行った。

日時：平成 30 年 3 月 6 日（月）午後 1 時～ 2 時 30 分

場所：たねやグループ 愛知川製造本社会議室

内容：①がん検診の必要性について

②がん検診の実施方法について

③今後のスケジュールについて

#### 2) 女性がん検診の実施

##### ①巡回乳がん検診、巡回子宮頸がん検診

調整の結果辞退された 2 事業所を除く 4 事業所で巡回がん検診を実施した。

日 時：平成 30 年 3 月 27 日（火）午前 9 時～午後 5 時

場 所：ダイニック株式会社、株式会社ダイニチ、崇徳保育園、たねやグループ

受診者数：乳がん検診 81 名、子宮頸がん検診 92 名

##### ②クリニックでの個別検診

集合契約を利用した医療機関での子宮頸がん検診を希望された方に対し、クリニックと受診日を調整し、自己負担額の助成を行った。

依頼医療機関：山崎クリニック（東近江市）、成宮クリニック（愛荘町）、神野レディースクリニックソフィア（彦根市）

受診期間：平成 30 年 3 月 19 日～平成 30 年 3 月 28 日

受診者数：10 名

## 協賛団体

大原薬品工業株式会社

ニプロ株式会社

東京海上日動火災保険株式会社

堀井薬品工業株式会社

社会医療法人誠光会草津総合病院

JA グループ滋賀

公益社団法人滋賀県理学療法士会

医療法人社団昂会

株式会社メディック

日本電気硝子株式会社

一般社団法人滋賀県医師会

滋賀県医師協同組合

株式会社光ビルサービス

第一生命保険株式会社

日本生命保険相互会社

株式会社近畿予防医学研究所

栄研化学株式会社

## 滋賀県がん対策推進イベント実行委員会委員

	氏 名	所属団体
実行委員長	越智 眞一	一般社団法人滋賀県医師会
副実行委員長	菊井 津多子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	中山 初子	滋賀県がん患者団体連絡協議会
実行委員	中井 清	滋賀県がん診療連携協議会
実行委員	山口 秀富美	びわ湖放送株式会社
実行委員	吉田 準	日本放送協会
実行委員	原田 光将	アフラック
実行委員	小林 弘	東京海上日動火災保険株式会社
実行委員	徳田 由晃	株式会社滋賀銀行
実行委員	加賀爪 須美江	第一生命保険株式会社
実行委員	一ノ瀬 茂樹	朝日生命保険相互会社
実行委員	大井 恭子	滋賀県
実行委員	水田 和彦	公益財団法人滋賀県健康づくり財団

### 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事務局

公益財団法人滋賀県健康づくり財団（日本対がん協会滋賀県支部）内

〒 520-0834

滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号

TEL : 077 (536) 5210 FAX : 077 (536) 5211

URL : <https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>

平成 29 年度滋賀県がん対策推進運動事業

実施報告書

平成 30 年 3 月発行

公益財団法人滋賀県健康づくり財団  
( 日本対がん協会滋賀県支部 )

〒 520-0834

滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号

TEL:077 (536) 5210

FAX:077 (536) 5211

E-mail:info@kenkou-shiga.or.jp

URL:http://www.kenkou-shiga.or.jp